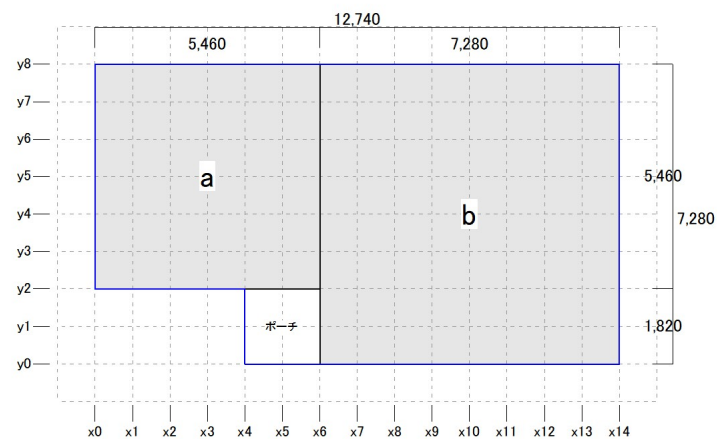
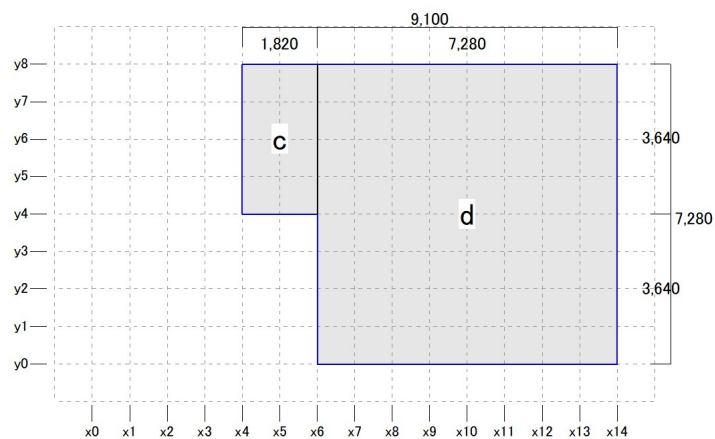


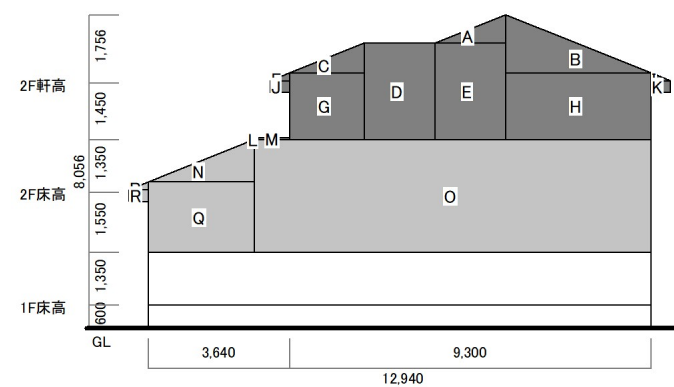
■1階床面積根拠図



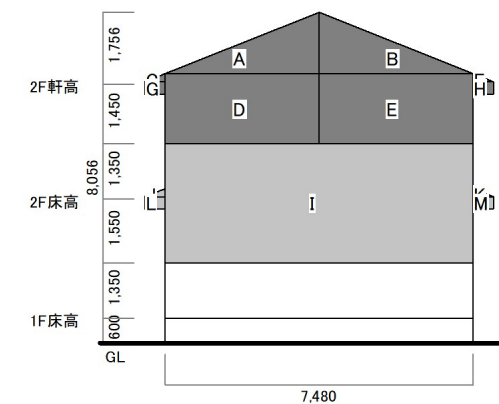
■2階床面積根拠図



■X方向見付面積根拠図



■Y方向見付面積根拠図



■1階ブロック別床面積計算表

区画	縦 (m)	横 (m)	床面積 (㎡)	備考
a	5.460	5.460	29.8116000	
b	7.280	7.280	52.9984000	

■2階ブロック別床面積計算表

区画	縦 (m)	横 (m)	床面積 (㎡)	備考
c	3.640	1.820	6.6248000	
d	7.280	7.280	52.9984000	

- ◇ → 小屋裏収納等範囲(小屋裏収納等の水平投影面積×1.4÷2.1)
- ◆ → 小屋裏収納等重複範囲(小屋裏収納等の水平投影面積×1.4÷2.1×2)
- ▲ → 三角形区画

■壁量計算用床面積

階	部位	計算式	壁量計算用床面積 (㎡)
2階	床	c+d	59.63
	小屋裏収納等		0.00
	合計	(2階床)+(2階小屋裏収納等)×1.4÷2.1	59.63
1階	床	a+b	82.81
	小屋裏収納等		0.00
	合計	(1階床)+(1階小屋裏収納等)×1.4÷2.1	82.81

■X方向見付面積計算表

区画	計算式	面積 (㎡)
A	1.820 × 0.728 ÷ 2	0.6624800
B	3.740 × 1.496 ÷ 2	2.7975200
C	1.920 × 0.768 ÷ 2	0.7372800
D	1.820 × 2.478	4.5099600
E	1.820 × 2.478	4.5099600
F	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
G	1.920 × 1.710	3.2832000
H	3.740 × 1.710	6.3954000
I	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
J	0.500 × 0.300	0.1500000
K	0.500 × 0.300	0.1500000
L	0.105 × 0.042 ÷ 2	0.0022050
M	0.810 × 0.042	0.0340200
N	2.725 × 1.090 ÷ 2	1.4851250
O	10.215 × 2.900	29.6235000
P	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
Q	2.725 × 1.810	4.9322500
R	0.500 × 0.300	0.1500000

■Y方向見付面積計算表

区画	計算式	面積 (㎡)
A	3.740 × 1.496 ÷ 2	2.7975200
B	3.740 × 1.496 ÷ 2	2.7975200
C	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
D	3.740 × 1.710	6.3954000
E	3.740 × 1.710	6.3954000
F	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
G	0.500 × 0.300	0.1500000
H	0.500 × 0.300	0.1500000
I	7.480 × 2.900	21.6920000
J	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
K	0.500 × 0.200 ÷ 2	0.0500000
L	0.500 × 0.300	0.1500000
M	0.500 × 0.300	0.1500000

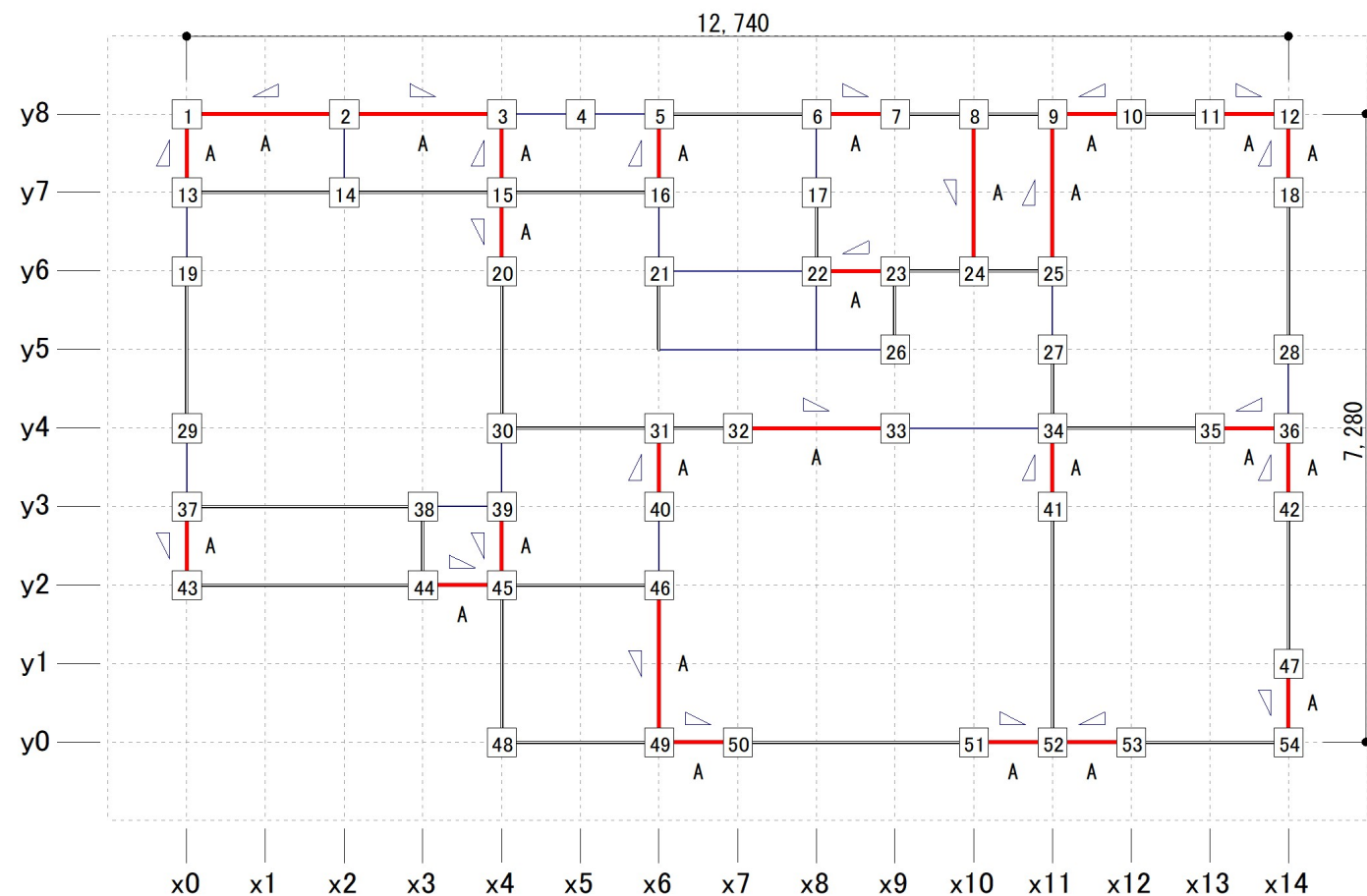
■X方向見付面積計算結果

階	計算式	見付面積 (㎡)
2階	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M	23.33
1階	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N+O+P+Q+R	59.57

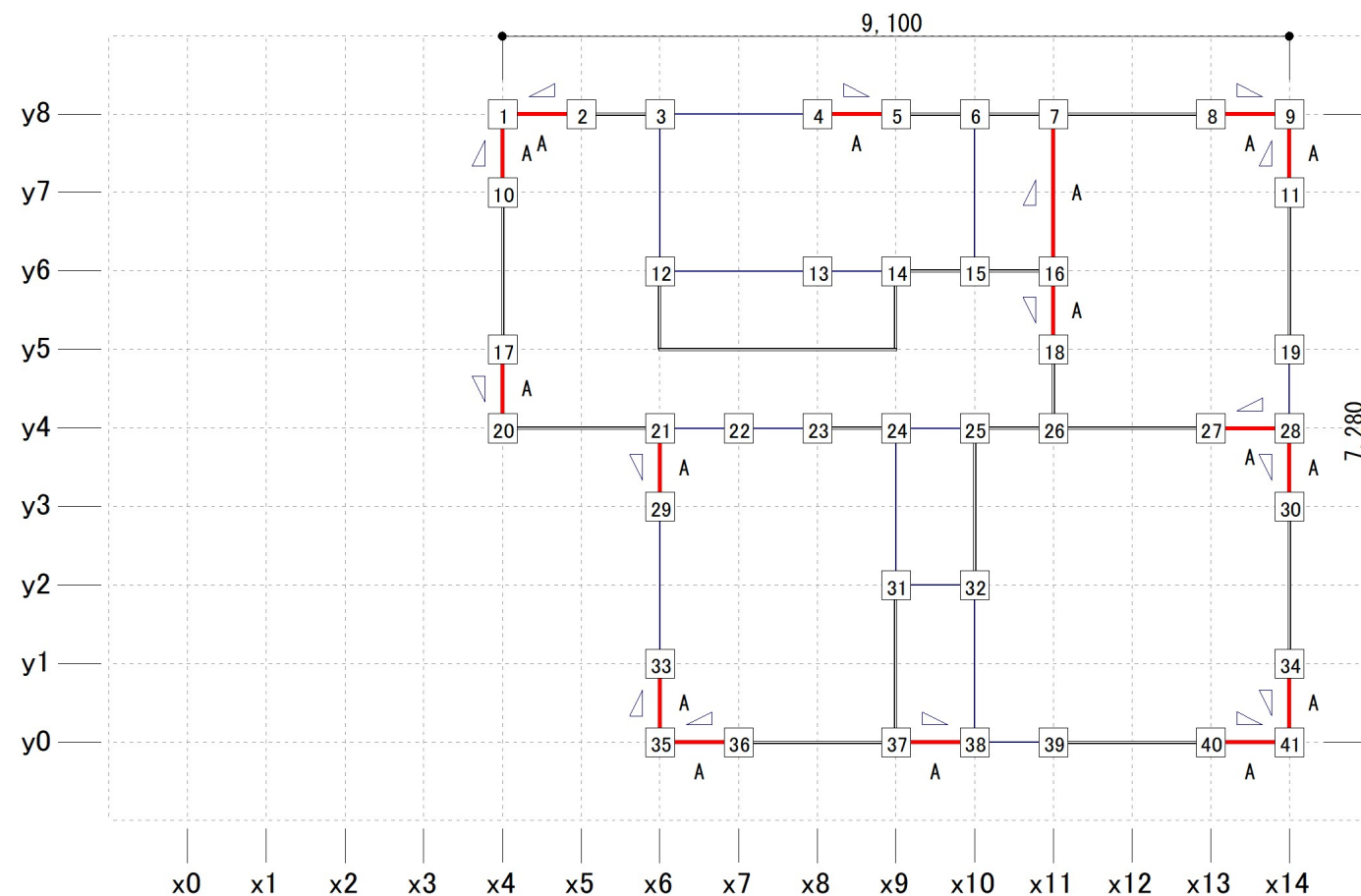
■Y方向見付面積計算結果

階	計算式	見付面積 (㎡)
2階	A+B+C+D+E+F+G+H	18.79
1階	A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M	40.88

■1階壁量計算平面図



■2階壁量計算平面図



凡例

—	一般壁	—	開口部	■	面材耐力壁	△	筋かいダブル	△	柱頭	△	柱脚	△	筋かいシングル	A,B,...	壁記号
▨	バルコニー	▨	小屋裏収納等	□	柱	⊕	通し柱								

※アルファベットに数字が付いている記号は、同位置の壁倍率合計5倍までの打ち切りにより有効壁倍率が低減されている面を示す。  
(例:記号「A1」は「A」の仕様に対して有効壁倍率が低減されている面)

■耐力壁仕様一覧

壁記号	材種名	壁倍率	面材の最低厚さ (mm)	規格	釘打ちの方法		受材仕様		
					種類	間隔 (mm)	寸法(mm)	釘種類	釘間隔 (mm)
A	筋かい(45×90)(シングル)	2.0	-	-	-	-	-	-	-

■2階X方向存在壁量

壁記号	壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	6,370	12,740.0
		存在壁量壁合計(mm)	12,740.0

■2階Y方向存在壁量

壁記号	壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	9,100	18,200.0
		存在壁量壁合計(mm)	18,200.0

■1階X方向存在壁量

壁記号	壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	13,650	27,300.0
		存在壁量壁合計(mm)	27,300.0

■1階Y方向存在壁量

壁記号	壁倍率	壁長 (mm)	存在壁量 (mm)
A	2.00	15,470	30,940.0
		存在壁量壁合計(mm)	30,940.0

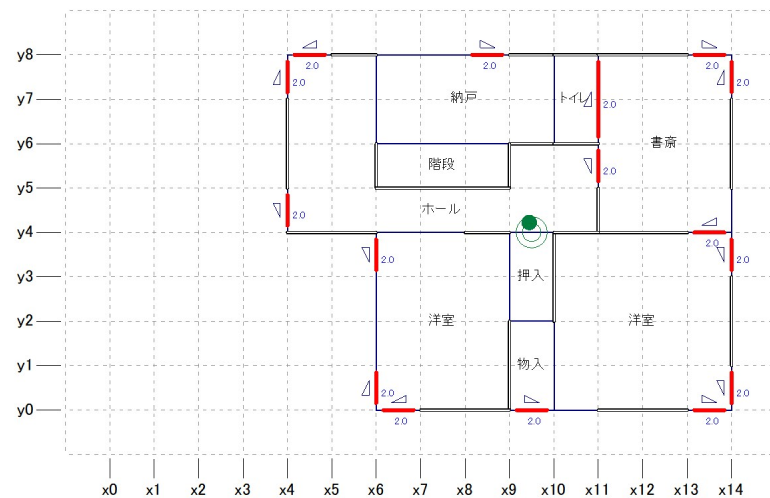
■壁量計算判定

階・方向	地震力			風圧力			存在壁量 (cm)	壁量充足率		判定 H≥1.00 かつ J≥1.00	壁量計算判定
	床面積 (㎡)	係数 (cm/㎡)	必要壁量 (cm)	見付面積 (㎡)	係数 (cm/㎡)	必要壁量 (cm)		地震力	風圧力		
	A	B	C=A×B	D	E	F=D×E		H=G÷C	J=G÷F		
2階X方向	59.63	15	894.45	18.79	50	939.50	1274.00	1.42	1.35	○	適合
2階Y方向			894.45			23.33		1166.50	1820.00		
1階X方向	82.81	29	2401.49	40.88	50	2044.00	2730.00	1.13	1.33	○	
1階Y方向			2401.49			59.57		2978.50	3094.00		

・屋根の重さ: 軽い屋根  
 ・風力区分: 一般地域  
 ・地震力の必要壁量は「地盤割増」「必要壁量割増」を含む(地盤割増: 1.00 必要壁量割増: 1.00 )

株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 https://www.homeskun.com/	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No 2
			図面名称 壁量計算表 兼 耐力壁図	

■2階偏心率平面図



■2階X方向 偏心率明細表

通り	Y座標	壁倍率	壁長さ (m)	有効耐力壁量 (m)	耐震要素	剛心Y座標	ねじり剛性
	A						
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.64	24.11
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.64	24.11
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	3.64	24.11
y4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	3.64	0.00
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	3.64	24.11
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	3.64	24.11
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	3.64	24.11
				12.74	46.37	144.69	
				イ	ロ	ハ	

■2階Y方向 偏心率明細表

通り	X座標	壁倍率	壁長さ (m)	有効耐力壁量 (m)	耐震要素	剛心X座標	ねじり剛性
	A						
x4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	8.65	45.59
x4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	8.65	45.59
x6	5.46	2.00	0.910	1.82	9.94	8.65	18.46
x6	5.46	2.00	0.910	1.82	9.94	8.65	18.46
x11	10.01	2.00	1.820	3.64	36.44	8.65	6.78
x11	10.01	2.00	0.910	1.82	18.22	8.65	3.39
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	8.65	30.52
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	8.65	30.52
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	8.65	30.52
				18.20	157.34	229.84	
				イ	ロ	ハ	

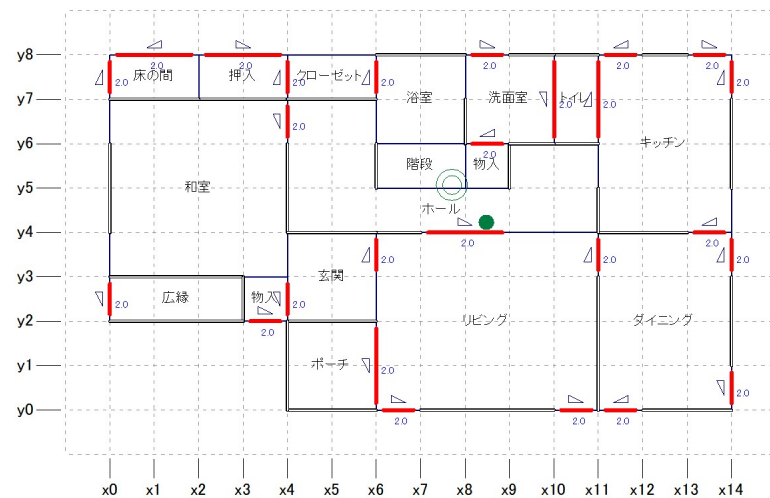
■1階X方向 偏心率明細表

通り	Y座標	壁倍率	壁長さ (m)	有効耐力壁量 (m)	耐震要素	剛心Y座標	ねじり剛性
	A						
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	4.61	38.69
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	4.61	38.69
y0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	4.61	38.69
y2	1.82	2.00	0.910	1.82	3.31	4.61	14.17
y4	3.64	2.00	1.820	3.64	13.25	4.61	3.43
y4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	4.61	1.71
y6	5.46	2.00	0.910	1.82	9.94	4.61	1.31
y8	7.28	2.00	1.820	3.64	26.50	4.61	25.94
y8	7.28	2.00	1.820	3.64	26.50	4.61	25.94
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	4.61	12.97
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	4.61	12.97
y8	7.28	2.00	0.910	1.82	13.25	4.61	12.97
				27.30	125.87	227.48	
				イ	ロ	ハ	

■1階Y方向 偏心率明細表

通り	X座標	壁倍率	壁長さ (m)	有効耐力壁量 (m)	耐震要素	剛心X座標	ねじり剛性
	A						
x0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	7.01	89.50
x0	0.00	2.00	0.910	1.82	0.00	7.01	89.50
x4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	7.01	20.70
x4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	7.01	20.70
x4	3.64	2.00	0.910	1.82	6.62	7.01	20.70
x6	5.46	2.00	0.910	1.82	9.94	7.01	4.39
x6	5.46	2.00	0.910	1.82	9.94	7.01	4.39
x6	5.46	2.00	1.820	3.64	19.87	7.01	8.77
x10	9.10	2.00	1.820	3.64	33.12	7.01	15.86
x11	10.01	2.00	1.820	3.64	36.44	7.01	32.71
x11	10.01	2.00	0.910	1.82	18.22	7.01	16.35
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	7.01	59.71
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	7.01	59.71
x14	12.74	2.00	0.910	1.82	23.19	7.01	59.71
				30.94	216.96	502.68	
				イ	ロ	ハ	

■1階偏心率平面図



凡例

- 一般壁
- 面材耐力壁
- 小屋裏収納等
- 開口部
- 筋かいダブル
- 筋かいシングル
- 柱
- 柱脚
- 筋かいシングル
- 重心
- 剛心

■偏心率計算表

要素名	階	方向	計算式	計算値	備考
床面積 (㎡)	2	-	2階床面積(バルコニーは含まず、吹抜を含む)	59.62	
	1	-	1階床面積(オーバースタックは含まず、ポーチを含む)	86.12	
重心 (軽い屋根)	2	X座標	$\Sigma(\text{分割した三角形の重心X座標} \times \text{面積}) \div 2\text{階床面積}$	8.59	
		Y座標	$\Sigma(\text{分割した三角形の重心Y座標} \times \text{面積}) \div 2\text{階床面積}$	3.84	
	1	X座標	$\{11 \Sigma(1\text{階三角形重心X座標} \times \text{面積}) + 18 \Sigma(2\text{階三角形重心X座標} \times \text{面積})\} \div (11 \times \text{床面積}[1\text{階}] + 18 \times \text{床面積}[2\text{階}])$	7.72	
		Y座標	$\{11 \Sigma(1\text{階三角形重心Y座標} \times \text{面積}) + 18 \Sigma(2\text{階三角形重心Y座標} \times \text{面積})\} \div (11 \times \text{床面積}[1\text{階}] + 18 \times \text{床面積}[2\text{階}])$	3.85	
有効耐力壁量 (m)	2	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階X方向壁長})$	12.74	イ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階Y方向壁長})$	18.20	イ
	1	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階X方向壁長})$	27.30	イ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階Y方向壁長})$	30.94	イ
耐震要素	2	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階X方向壁長} \times \text{壁のY座標})$	46.37	ロ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 2\text{階Y方向壁長} \times \text{壁のX座標})$	157.34	ロ
	1	X方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階X方向壁長} \times \text{壁のY座標})$	125.87	ロ
		Y方向	$\Sigma(\text{壁倍率} \times 1\text{階Y方向壁長} \times \text{壁のX座標})$	216.96	ロ
剛心座標	2	X座標	耐震要素[2階Y方向] ÷ 有効耐力壁量[2階Y方向]	8.65	
		Y座標	耐震要素[2階X方向] ÷ 有効耐力壁量[2階X方向]	3.64	
	1	X座標	耐震要素[1階Y方向] ÷ 有効耐力壁量[1階Y方向]	7.01	
		Y座標	耐震要素[1階X方向] ÷ 有効耐力壁量[1階X方向]	4.61	
偏心距離 (m)	2	X方向	絶対値(剛心[2階X座標] - 重心[2階X座標])	0.05	
		Y方向	絶対値(剛心[2階Y座標] - 重心[2階Y座標])	0.20	
	1	X方向	絶対値(剛心[1階X座標] - 重心[1階X座標])	0.70	
		Y方向	絶対値(剛心[1階Y座標] - 重心[1階Y座標])	0.76	
ねじり剛性	2	X方向	2階X方向各壁のねじり剛性の合計	144.69	ハ
		Y方向	2階Y方向各壁のねじり剛性の合計	229.84	ハ
	合計		ねじり剛性[2階X方向] + ねじり剛性[2階Y方向]	374.52	
	1	X方向	1階X方向各壁のねじり剛性の合計	227.48	ハ
Y方向		1階Y方向各壁のねじり剛性の合計	502.68	ハ	
合計		ねじり剛性[1階X方向] + ねじり剛性[1階Y方向]	730.15		
弾力半径	2	X方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性}[2\text{階合計}] \div \text{有効耐力壁量}[2\text{階X方向]})}$	5.42	
		Y方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性}[2\text{階合計}] \div \text{有効耐力壁量}[2\text{階Y方向]})}$	4.54	
	1	X方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性}[1\text{階合計}] \div \text{有効耐力壁量}[1\text{階X方向]})}$	5.17	
		Y方向	$\sqrt{(\text{ねじり剛性}[1\text{階合計}] \div \text{有効耐力壁量}[1\text{階Y方向]})}$	4.86	
偏心率	2	X方向	偏心距離[2階Y方向] ÷ 弾力半径[2階X方向]	0.04	
		Y方向	偏心距離[2階X方向] ÷ 弾力半径[2階Y方向]	0.02	
	1	X方向	偏心距離[1階Y方向] ÷ 弾力半径[1階X方向]	0.15	
		Y方向	偏心距離[1階X方向] ÷ 弾力半径[1階Y方向]	0.15	

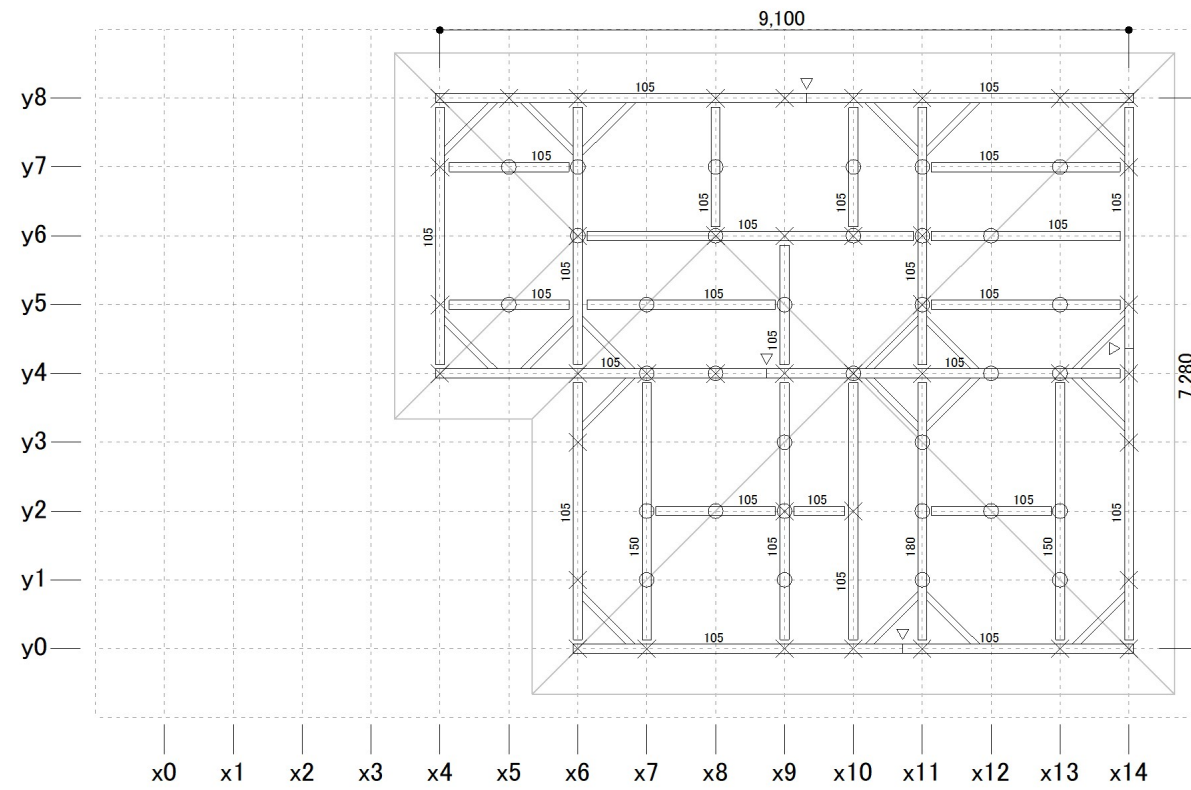
※ 備考に記号のあるものは、「偏心率明細表」を参照してください。  
 ※ 重心(1階)は、1階および2階の形状を考慮して算出しています。  
 ※ 1階重心(X,Y座標)における係数は屋根の重さによって変動します。  
 (重い屋根:15 軽い屋根:11)

偏心率判定  
**適合**

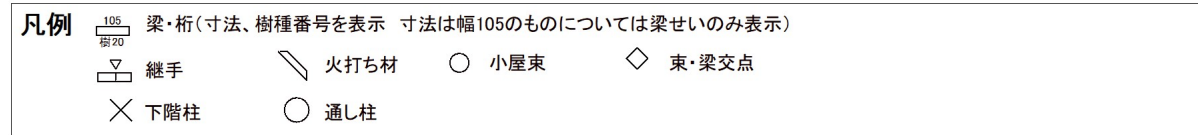
株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 https://www.homeskun.com/	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No 3
			図面名称 偏心率	



■2階小屋伏図



縮尺: 1/100

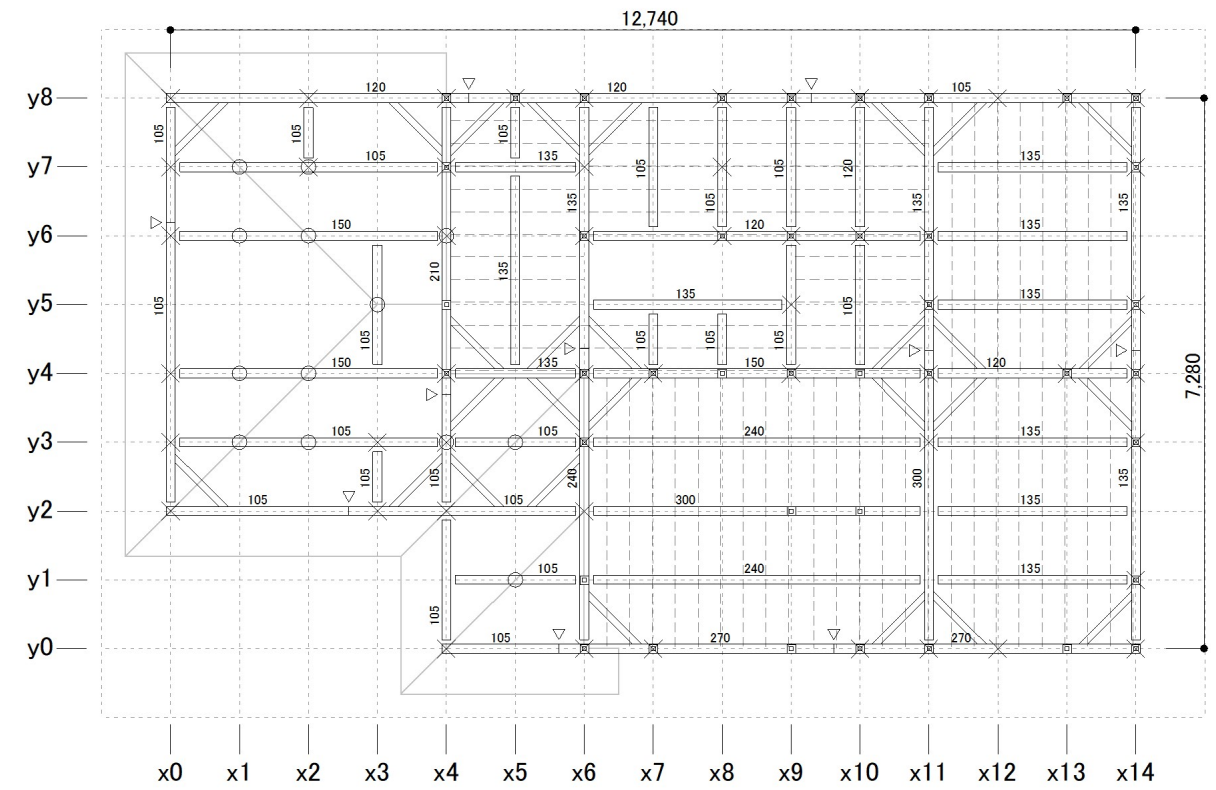


■記号と仕様の対応

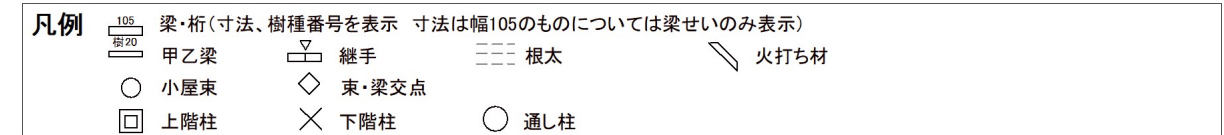
記号	仕様名
樹2	無等級製材べいまつ

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

■1階小屋/2階床伏図



縮尺: 1/100



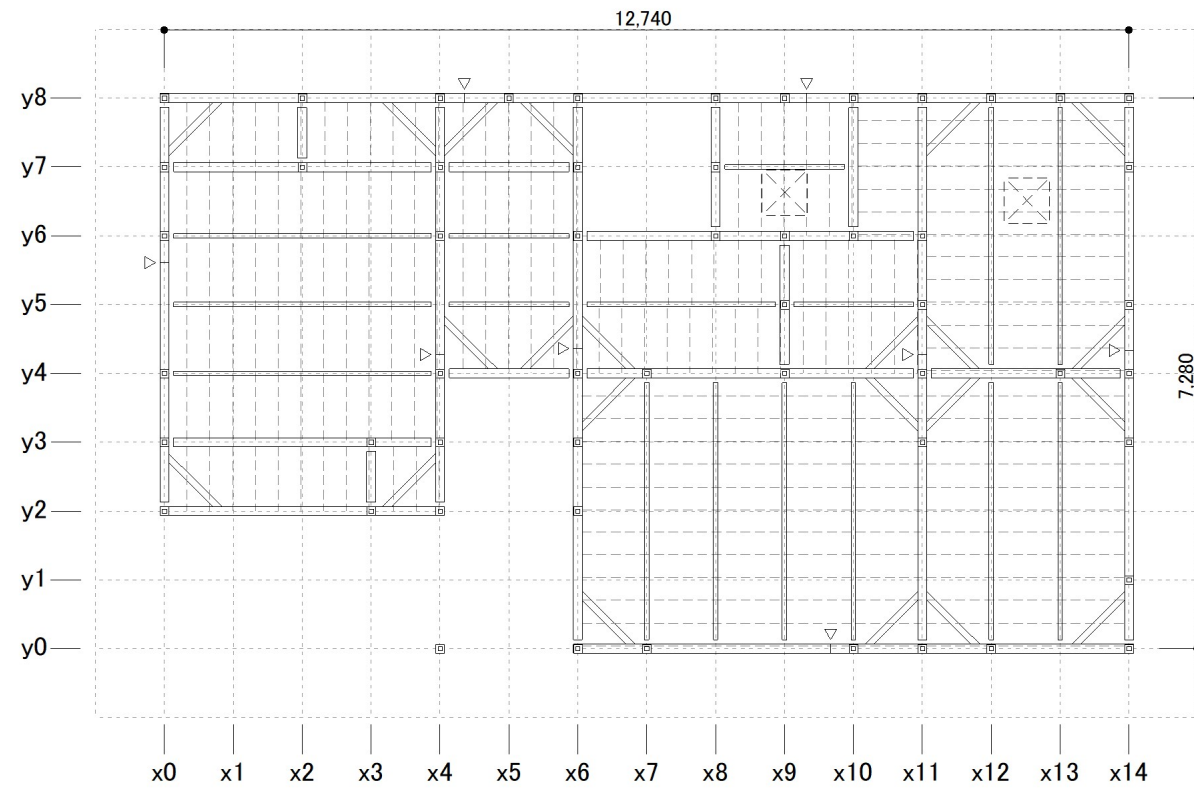
■記号と仕様の対応

記号	仕様名
樹2	無等級製材べいまつ

※伏図上で樹種記号のない横架材の樹種は樹2

株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 <a href="https://www.homeskun.com/">https://www.homeskun.com/</a>	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No <b>5</b>
			図面名称 2階小屋伏図、2階床伏図	

■1階床伏図



縮尺: 1/100

凡例	土台	継手	大引	根太
	火打ち材	1階柱	通し柱	

株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 <a href="https://www.homeskun.com/">https://www.homeskun.com/</a>	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No <b>6</b>
			図面名称 1階床伏図	

■基礎梁

基礎梁断面形状	基礎梁幅 b (mm)	基礎梁地上高さ Dg ※ (mm)	基礎梁根入れ深さ Df (mm)	かぶり厚 (立上がり部分) dt (mm)	地中梁水平部分幅 bg (mm)	地中梁斜め部分幅 bh (mm)	外部/内部	上端主筋		下端主筋		せん断補強筋 径@ピッチ (mm)	仕様規定の検定
								本数-径 [種類]	基礎梁上端と上端主筋中心の距離 DD1(mm)	本数-径 [種類]	基礎梁下端と下端主筋中心の距離 DD2(mm)		
FG1	120	400	240	40	150	140	外部	1-D13 [SD295A]	60	1-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK
FG2	120	400	100	40	-	-	内部	1-D13 [SD295A]	60	1-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK
FG3	120	400	100	40	-	-	内部	1-D13 [SD295A]	60	3-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK
FG4	120	400	100	40	-	-	内部	1-D13 [SD295A]	60	2-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK
FG5	120	50	240	40	150	140	外部	1-D13 [SD295A]	60	1-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK
FG6	120	400	100	40	-	-	内部	2-D13 [SD295A]	60	1-D13 [SD295A]	80	D10@300 [SD295A]	OK

■底盤

底盤断面形状	底盤厚 d (mm)	かぶり厚 (立上がり以外) fdt (mm)	地上高さ dh (mm)	配筋	補強筋		仕様規定の検定	
					寸法@ピッチ(mm) [種類]			底盤上下端と補強筋中心の距離 DD3 DD4(mm)
					短辺方向	長辺方向		
S1	150	60	50	シングル	D13@300 [SD295A]	D13@300 [SD295A]	75 75	OK
S2	150	60	50	シングル	D13@275 [SD295A]	D13@300 [SD295A]	75 75	OK
S3	150	60	50	シングル	D13@175 [SD295A]	D13@200 [SD295A]	75 75	OK

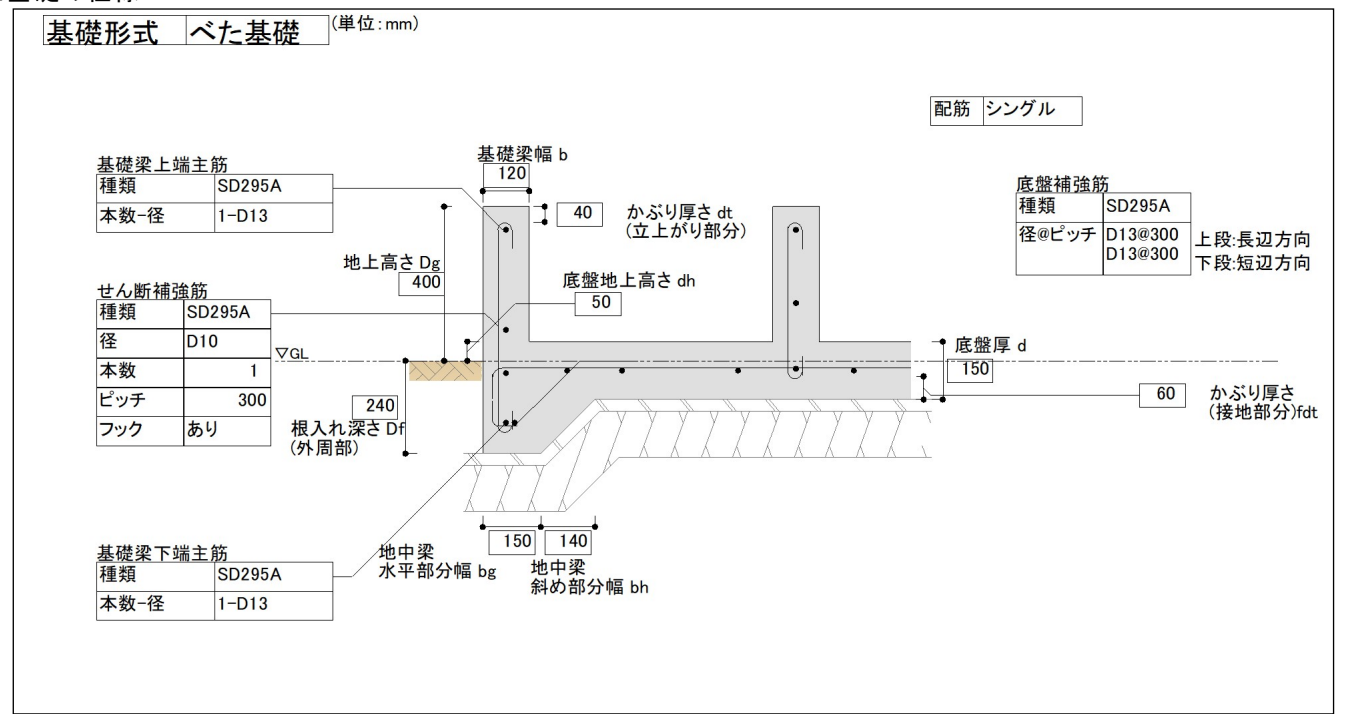
■コンクリートの許容応力度

種類	長期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm <sup>2</sup> )				短期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm <sup>2</sup> )		
	圧縮	せん断	付着		圧縮	せん断	付着
			上端筋	その他の鉄筋			
Fc21	7.00	0.70	1.40	2.10	長期の2倍	長期の1.5倍	長期の2倍

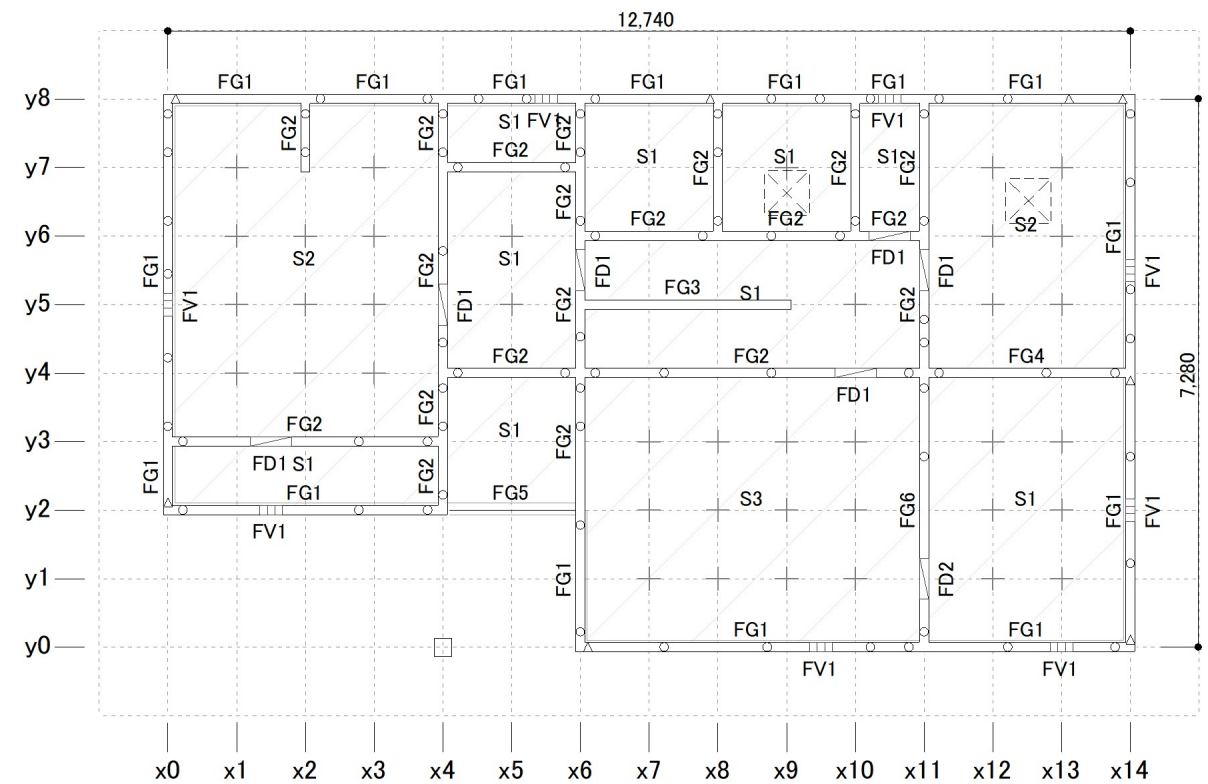
■鉄筋の許容応力度

種類	長期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm <sup>2</sup> )			短期に生ずる力に対する許容応力度 (N/mm <sup>2</sup> )			基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )
	圧縮	引張り	せん断	圧縮	引張り	せん断	
SD295A	195.00	195.00	195.00	295.00	295.00	295.00	295.00

■基礎の仕様



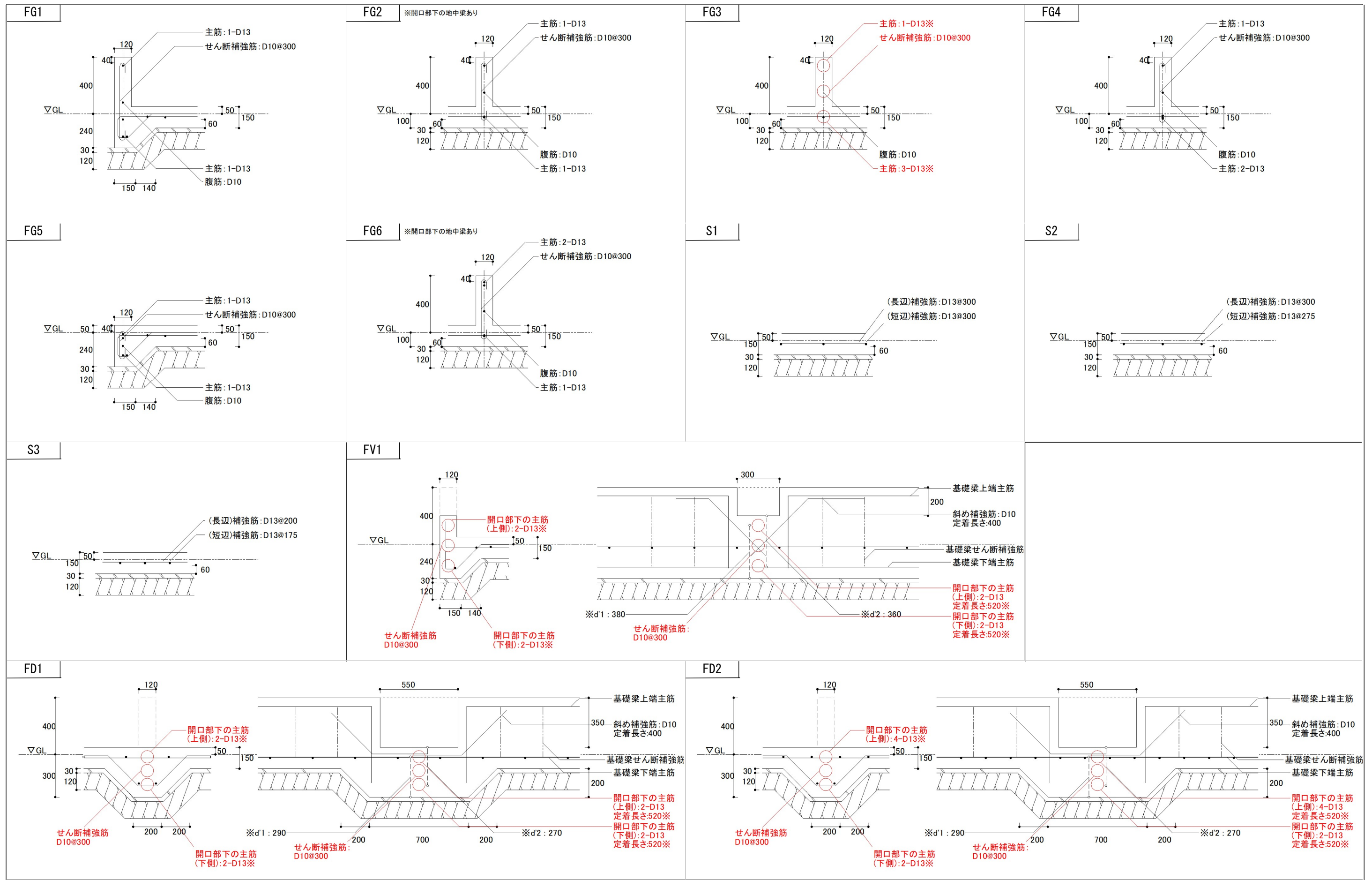
■基礎伏図



縮尺: 1/100

凡例	基礎梁 (内側の線は地中梁) FG2: 基礎梁の断面形状	独立基礎	床束	M12アンカーボルト
	*印の箇所は編集値で検定	人通口・開口部	床下換気口	M16アンカーボルト
			床下点検口	底盤 S2: 底盤の断面形状

株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No 7
	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 https://www.homeskun.com/	図面名称 基礎	



※鉄筋の本数やピッチ等は構造設計(ソフトでの入力や算定)の結果です。○印は主筋が3本以上(基礎梁開口部なら2本以上)あるいはせん断補強筋が2本以上求められた場合です。妥当性や施工方法は別途検討が必要です。

※d'1: [開口部下の主筋(上側)の中心]と[基礎下端]の距離 ※d'2: [開口部下の主筋(下側)の中心]と[開口部下]の距離 (単位: mm)

株式会社インテグラル一級建築士事務所 〒305-0818 茨城県つくば市学園南2丁目7番地	TEL:029-850-3331 FAX:029-850-3334 https://www.homeskun.com/	印刷日時 2020年04月08日 19:48:47	工事名 伏図次郎【2階】	図面No 8
			図面名称 基礎詳細図	